

団体名：特定非営利活動法人 フードバンク八王子えがお

活動地域：八王子市

助成額：79,761 円

ホームページ：<https://www.fb8egao.com/>

【当初の目的に対しての結果】

学校給食のない夏季休業中、冬季休業中に「えがお子ども応援プロジェクト 2023」として、経済的に厳しい子育て世帯夏冬合わせて 300 世帯、延べ家族人数 948 人、このうち子ども 519 人に食品を発送しました。応募世帯のうち「就学援助」を受けている世帯が 70%、「児童扶養手当」が 79%、「住民税非課税」が 46%でした。弊団体の資金や労力、作業スペースなどの制約から夏冬合わせて 300 世帯を超えることは難しく、募集開始から数日で予定数に達して、締め切り日を前倒しせざるを得ませんでした。それでも諸物価の値上がりのなか、出費の多い夏冬の時期に、日々の生活に応援が必要なご家庭の一部にはエールを送れたと思います。また、このプロジェクトの特徴である「良質な食品を子育て世帯に届ける」視点から見て、東都ノンオイルライトツナフレーク缶や東都クリームシチューミックスを含めた 100 サイズのダンボール箱は、受取先の子どもたちや保護者にたいそう喜ばれました。

【組合員へのメッセージ】

食に不安を抱える子育て世帯は、気づかれにくいだけで私たちのすぐ身近にいます、こうした世帯にたいして「未来につなぐ募金」を通して心を寄せてくださる組合員の皆さまに心から感謝申し上げます。未来を担う子どもたちには安心・安全な食を届けたいと願っております。そうした願いを叶えることができる制度が「未来につなぐ募金」助成であり、たいへん有難く思っております。受取先の夏のアンケートから抜粋。「いつもありがとうございます。生協の商品、とても嬉しいです。」「夏休みになり、子供が毎日家にいることで食事や電気などお金がかかるが増えてしまうので、本当に助かります。遊びにつれていくことも、もっとしてあげたいのですがなかなかしてあげられず心苦しいです。」「フルタイムの非正規雇用で、収入は全く安定しません。世の中が変わることを祈るばかりです。本当にありがとうございました。」受取先の冬のアンケートから抜粋。「ご支援いただきありがとうございます。いただいたおもちはお正月に食べます。」「どれも本当にありがたい品物ばかりで助かりました!・・特に玉ねぎ、じゃが芋、人参のシチューセットは、すぐ明日にでも使いたいくらいです^_^」「・・・不安ばかり頭をよぎりますが、助けて下さる人もいるんだととても励みになります。」(アンケート・原文のまま)

【感想・意見・要望など】

「未来につなぐ募金」助成は、子ども支援を行う団体にとって貴重な制度となっています。この助成制度が組合員の皆さまに支持されて長く続きますよう願っています。また、支援団体数が増えて担当事務局のご負担が大きくなっているのではないかと案じてもいます。書類の簡略化等もご検討いただけますと幸いです。

